

令和3年度も多くの方から温かいご支援をいただきました

令和3年10月11日、これまで高知県支部に多額のご寄付をお寄せくださった個人・法人様を表彰させていただきました。



- 社長感謝状 金色有功賞受賞後、累計額が50万円以上のご協力をいただいた法人様
- 高知市 株式会社四国銀行
株式会社ニッサン・コンサルティング
- 金色有功賞 累積額が50万円以上のご協力をいただいた個人・法人様
- 高知市 岡 俊助様 浜口 伸正様
一般社団法人 高知県建設業協会 はつほ商事有限会社
白木谷石灰石運送株式会社 有限会社永野設備
 - 四万十市 株式会社田辺豊建設



活動資金ご協力者一覧

2021年1月～12月までに5万円以上のご寄付をいただき、掲載についてご了承いただいた個人・法人様を掲載しています。(法人敬称略)

- 高知市 高知信用金庫 本店
株式会社 高知銀行
有限会社 筒井板金工業
新高知重工 株式会社
成幸株式会社
公益社団法人 高知県建設技術公社
高知空港ビル 株式会社
有限会社 永野設備
有限会社 オガ商

- きもの処公文
有限会社 舞高電設
株式会社 サニーマート
ときみつる會
株式会社大幸架設
医療法人 尚賢会 高知高須病院
合同会社ウエル
株式会社 中島工務店
医療法人 静かな凜脈の会まつもとデイクリニック
有限会社 興眞ビル

- 株式会社 ニッサン・コンサルティング
西口 昌宏様
- 安芸市 安岡 由美子様
- 香美市 株式会社 三谷ミート
- 南国市 南国ひまわり動物病院
- 須崎市 株式会社 カネエイ
株式会社 須崎青果
- 土佐清水市 足摺環境衛生 株式会社

たくさんのご協力ありがとうございました

令和4年度日本赤十字社高知県支部主催講習スケジュール

救急法

■基礎講習

5/21(土)13:00～17:30 9/13(土)13:00～17:30
7/19(土)8:45～13:15 10/25(火)、26(水)18:30～20:45
8/20(土)13:00～17:30 11/23(水)(祝)8:45～13:15

■救急員養成

8/27(土)、28(日) 9:00～17:30
10/29(土)、30(日) 9:00～17:30

健康生活支援(支援員養成)

5/21(土)、22(日)10:00～17:00
9/3(土)、4(土)10:00～17:00

幼児安全法(支援員養成)

7/2(土)、3(日) 8:30～17:30
10/1(土)、2(日) 8:30～17:30

災害時高齢者生活支援

6/18(土) 13:00～15:00
8/20(土) 13:00～15:00
10/22(土) 13:00～15:00

水上安全法

・救助員I養成 7/16(土)～7/18(月) 9:00～17:00
・救助員II養成 8/6(土)、8/7(日) 9:00～17:00

雪上安全法

・救助員I養成 12/10(土) 9:00～17:00

短期講習 いきなり長時間の養成講習はちょっと・・・という方、まずは少しだけ体験してみませんか？

健康生活支援(短期)

6/18(土)15:30～17:00 8/20(土)15:30～17:00
10/22(土)15:30～17:00 12/3(土)13:00～14:30
2/11(土)13:00～14:30

幼児安全法(短期)

11/5(土) 10:00～11:30

※各講習は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行ったうえで実施します。また、感染の状況によっては中止とさせていただきますので、ご了承ください。

講習会に関するお問い合わせ・お申込みについてはHPからお願いします。アクセスはこちら



第56号

令和4年4月

ふれあい

発行・編集

日本赤十字社高知県支部
広報委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 1-7-45
総合あんしんセンター 1階
TEL:088-872-6295
FAX:088-872-6299



ホームページは
こちらから



救いを託されている。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



日本赤十字社高知県支部支部長の濱田省司です。県民の皆さまには日頃から赤十字事業の推進にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

毎年5月は、赤十字活動を普及するための「赤十字運動月間」となっています。県民の皆さまには、医療救護活動や救急法の普及など赤十字が行う様々な人道的活動に本年も温かく力強いご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

特集「赤十字運動月間」4ページへ

つなぐ つづける つくる

やさしさと思いやりのあふれる活動を全国のJRCメンバーが100年前から続けています。100周年という節目を迎えた今、過去の活動の振り返りや、新たな活動への取り組みをとらえて、これからも青少年赤十字の輪をつなげていきましょう。

青少年赤十字って？

赤十字の精神に基づき、「やさしさ」や「思いやり」の心を引き出し、自ら考えて行動できる子どもたちを育成することを目的として、教育現場で「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」を実践目標とした多様な活動を支援しています。

わたしたちは青少年赤十字(Junior Red Cross)を略してJRCと呼んでおり、青少年赤十字に加盟登録している学校の児童・生徒のことをJRCメンバーとよんでいます。



いつからあるの？

第一次世界大戦のさなか、カナダ・アメリカ・オーストラリアの学校の生徒と先生は、ヨーロッパの戦場となった国の人々を励ますため、学校でつくった作品を赤十字社ととして人々に送りました。このことがきっかけとなって青少年赤十字が生まれ、日本では1922年に滋賀県の守山尋常高等小学校(現守山市立守山小学校)で少年赤十字団としてスタートし、高知県では1927年に中村町少年赤十字団が最初の結成となっています。

青少年赤十字・赤十字の歴史をもっと詳しく知りたい方はこちら！

赤十字 WEB ミュージアム

高知県内の加盟校にもロゴをかたどったバッジとシールを配布予定ですので、身に着けてぜひ一緒に活動しましょう。

～未来のあなたへ、やさしさを。～

高知県の最近の活動紹介

100年前に始まった思いやりの心は、今もさまざまな活動を通して高知県の子どもたちに受け継がれています。

青少年赤十字スタディ・プログラム

令和3年12月、オンラインで青少年赤十字100周年SNS企画や災害時シミュレーション、国際理解・親善についての意見交換などを行い、全国のJRCメンバーの中高校生と交流しました。



高知県青少年赤十字研究大会

令和4年1月、高知県内の中高生が学校で行っている防災についての取り組みをオンラインで発表し、高知大学の原忠教授に「巨大地震の教訓」についてご講演いただきました。



次の100年につなげて Instagram #JRC100th スタート！

地域に根差した全国のJRCメンバーの日々の活動等が掲載されています。高知県のメンバーも掲載される予定ですので、#JRC100thで検索し、ぜひいいねやリアクションをお願いします。

高知県支部ではそのほかにも青少年赤十字に関する様々な活動を行っています。詳しくはHPをご覧ください。

令和4年度 高知赤十字病院

いきいき健康教室

当講座は、「健康でいきいき暮らす」ためのヒントや知識を、専門の講師が分かりやすくお伝えします。

開催場所・日時 高知赤十字病院 2F図書ラウンジ / 第三水曜日 / 14時～

教室内容 健康講座(約30分) / 相談コーナー

対象者 地域住民の皆さま、外来・入院患者さま

開催日	テーマ	講師
4月20日(水)	認知症予防のために！ ～脳力グッとアップ～	作業療法士
5月18日(水)	がん患者さんご家族の方へ	がん看護専門看護師
6月15日(水)	あなたの肌を守るスキンケア	皮膚・排泄ケア認定看護師
7月20日(水)	熱中症、人ごとだと思いませんか	救急看護認定看護師
8月17日(水)	胃カメラによる胃がん健診について	健診センター長(医師)
9月21日(水)	筋肉鍛えて健康に！ ～自宅でできるホーム貯筋術～	理学療法士
10月19日(水)	心筋梗塞 ～胸が痛いだけじゃない～	集中ケア認定看護師
11月16日(水)	みんなで防ごう！ インフルエンザの予防の知識	感染管理認定看護師



お住まいの地域へ「ミニ講座」の出張をします

高知赤十字病院では、専門職による「ミニ講座」を出張開催し、県民の皆さまに医療や看護、介護などの正しい知識を身につけていただくことで、安心して暮らしていける地域づくりに貢献したいと考えています。講師料は無料です。

詳しくは、高知赤十字病院ホームページをご覧ください。
高知赤十字病院 ミニ講座



理学療法士による筋肉鍛えて健康に！～自宅でできるホーム貯筋術～講座



管理栄養士による食べて健康！～食べ物のか～講座



作業療法士による認知症予防のために！～脳力グッとアップ教室～講座

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止になることがあります。

毎年多くの方に
受講いただいています！

講習会名	受講者数(人)
救急法講習会	13,200
水上安全法	1,180
雪上安全法	112
健康生活支援講習	206
災害時高齢者支援講習	232
幼児安全法	563
防災セミナー等	3,761
合計	19,254

※表は、コロナ禍前の令和元年度実績を掲載しています。
※最後のページに講習会日程を掲載しています。



突然の災害に備え、 毎年訓練しています！

コロナ禍でも災害はいつ起こるか分かりません。高知県支部では定期的に訓練を実施し災害時に備えています。10月には支部・病院・血液センター合同の災害医療救護訓練を行い、11月には中国四国ブロック合同の災害救護訓練を香川県で行いました。

今後もいざというときに備えて訓練を継続していきます。



テントを立てて、仮設診療所を開設



患者役に問診をしている様子



知ってほしい赤十字

命と健康を守る講習

- ボランティアと共に救急法等を普及(心肺蘇生、AED他)
- 防災セミナー(応急手当、搬送他)
- 防災教材の開発

災害に備え訓練や備蓄

- 救護訓練
- 救援物資の備蓄(緊急セット/安眠セット/毛布)

救援物資を運ぶ・配付する

- ボランティアと共に必要な物資を準備
- 陸、海、空、様々な手段で被災地へ!
- 救援物資の配付

ケガや病気をされた方の診療

- 救護所の設置、治療
- 巡回診療
- 薬の処方

助け合いの心を育む

- 学生によるボランティア活動
- 気づき、考え、実行する

ケガや病気から命を守る

- 献血
- 血液の供給
- 地域での医療提供

私たちの高知

安心して暮らせる社会のために
日本赤十字社にご協力をお願いします

- ボランティアによる避難所での炊き出し
- 見回りと声かけ
- 健康体操の実施
- 段ボールベッド設置
- 給水所の設置
- 保健・衛生管理

避難所の環境改善

- 被災された方々に心理的・社会的にサポート

こころのケア活動

いざという時に、助け合える社会にしたいから。人が人を想う気持ちをチカラに変えて、赤十字は「安全・安心」な社会づくりに貢献します。

お困りの方にお届けしています

赤十字では、火災等に遭われた方にも救援物資をお届けしています。令和3年度は県内の26世帯に対し、毛布44枚、タオル34枚、緊急セット26セットをお届けしました。



思いやりの心を子どもたちに届けるために

コロナ禍の奉仕団活動について、芸西村赤十字奉仕団委員長佐藤幸子様にお話を伺いました。

令和3年11月22日に芸西村赤十字奉仕団員3名で芸西幼稚園を訪問し、園児の皆さんへ奉仕団が作成した「新型コロナウイルス感染に関する紙芝居」の読み聞かせを行いました。紙芝居は、7月に奉仕団員で協力し合って、試行錯誤しながら作りあげたものです。

読み聞かせが始まると園児の皆さんは最後まで静かに聞いて「新型コロナウイルスが3つの顔を持っていること」、特に「さべつ(差別)」という言葉については、初めて聞いた言葉だったようで、意味を知った後は口々に「いかんねえ、いややねえ」と言ったりする姿も見られました。普段から手洗いやうがい、マスクで予防をすることが大切な事、何より一番大事なことは自分自身のからだ気元であることを紙芝居を通じて、再確認していただけた様子でした。

今後も、紙芝居披露の対象を変え、紙芝居を製作、活動したいという団員のお声のもと、ご期待に添えられるよう頑張っていきたいと思っております。



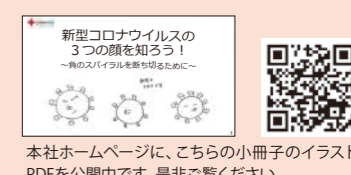
紙芝居は、日本赤十字社発行の小冊子からヒントを得て、団員みんなで作りあげました。



コロナについての正しい知識を身に付けてほしいとの思いで始まった紙芝居作りと読み聞かせ活動。



衛生用品も寄贈し、大変喜ばれました。



新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！
～胸のスパイラルを解くために～
本社ホームページに、こちらの小冊子のイラストとPDFを公開中です。是非ご覧ください。

特集：5月は 赤十字運動月間です

赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生日(5月8日)にちなみ毎年5月を「赤十字運動月間」として、赤十字の理念や活動へのご理解とご協力を呼びかけるキャンペーンを展開しています。新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等を実施できない状況ではありますが、全国放送のテレビCM放送や5月8日には高知城を赤くライトアップする企画を予定しております。

赤十字の活動は、国や県などからの公的資金によらずに皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられ、災害時の救援物資や身近な人のいのちを守るための救急法などにカタチを変えて、支援を必要としている方のもとへ届きます。

赤十字の活動にご理解いただき、ご協力いただきますようお願い致します。

ご寄付について

奉仕団(ボランティア)による訪問の際にご寄付いただけます。また、皆さまがお住まいの町内会や自治会などを通してご協力をお願いしています。

郵便局・各金融機関
県内各銀行窓口より手数料
無料でご寄付いただけます。

口座振替またはクレジットカードによるご寄付も可能です。

- 寄付金が2,000円以上の場合、確定申告することで個人の所得や法人税の控除を受けられます。
- 寄付金額に応じて表彰制度を設けています。

寄付受付サイトはこちら⇒

日赤 寄付



献血の受付から終了まで。

安心して献血にご協力いただけるよう、次の手順で献血を行っています。



受付では、まず手指消毒と体温測定をさせていただき、献血の副作用や血液の利用目的などにご同意の上、ご本人の確認、直近の服薬や予防接種、傷や怪我の有無など、簡単な健康状態について確認させていただきます。

その後、問診タブレットにて23項目の問診を行ったうえ、検診医師による問診内容の確認、血圧・血色素量（ヘモグロビン濃度）を事前測定し、血液型を確認後、採血を行います。



献血後は十分に水分補給をしていただき、少なくとも10分以上の休憩をお願いしております。休憩後は、次回の献血日が記入された献血カード及び御礼の記念品等をお渡ししております。

献血について、短時間で分かりやすい動画が公開されているので、下記二次元コードからは是非ご視聴ください。

献血には、全血献血(血液中のすべての成分を献血いただく方法)と成分献血(血小板や血漿といった特定の成分のみを採血し、赤血球は体内に戻す方法)があり、写真は「全血献血(400ml)」の時の流れです。



3分でわかる献血のはなし

私たちの献血キャンペーン「今のあなたにできること」

令和4年1月10日(月)にイオンモール高知・南コートで「私たちの献血キャンペーン」を実施しました。このキャンペーンは、若年層をはじめとした県民の皆様へ「献血の重要性と、献血が“身近なボランティア”であること」を広く伝えることを目的として、毎年実施しております。

当日は、今年20歳を迎えた高知県学生献血クロス倶楽部副代表の尾山奈津実さんが一日所長に任命され、ボランティアの学生とともに献血の呼びかけを行いました。

また、南コートでは「献血クイズラリー」や「けんけつちゃん」及び高知県イメージキャラクター「くろしおくん」との記念撮影などのブースも展開し、ご来場いただいた方に献血について身近に感じていただく良い機会となりました。

冬場は特に献血者の確保が厳しいっ！



呼びかけを行ったクロス倶楽部のメンバー



来場者への献血アンケートも実施しました



当日は69名の方に献血にご協力いただきました

令和3年度12月実施 NHK海外たすけあい救済金

たくさんのご寄付ありがとうございました

全国受付分 83,379件 7億208万2194円

高知県支部受付分 902件 288万5261円

全国の皆さまよりお寄せいただきましたご寄付は、世界各地で多発する大規模災害や紛争に伴う緊急救援や開発途上国や災害常襲地への開発協力、感染症などに苦しむ人々のために役立てられます。



NHK高知放送局での受付窓口の様子



献血後の検査結果をWebで確認！

日々の健康管理にもお役立てください。

献血にご協力いただいた方々への感謝の気持ちとして、7項目の生化学検査成績および8項目の血球計数検査成績をハガキでお知らせしていますが、献血Web会員サービス「ラブラッド」にご登録いただきますと次のメリットがあります。

- ・献血後、**最短で翌日、遅くとも5日後**には血液検査結果を確認できる。
- ・一度に過去3回分の記録が表示でき、また、項目別推移グラフの表示が可能。
- ・平成17年4月以降の献血記録が確認できる。

下記はラブラッドの検査結果画面です。例として、「グリコアルブミン GA」の説明をします。これは血糖の管理指標で、主に糖尿病の検査で使われています。この数値が高いと、糖尿病になる可能性が高いということが分かります。



ラブラッドのマイページ画面

生化学検査	2021/2/6	2021/5/5	2021/8/24
ALT (GPT)	14	11	11
γ-GTP	20	21	16
総蛋白 TP	8.1	8.3	7.2
アルブミン ALB	5.6	5.6	4.9
アルブミン対グロブリン比 A/G	2.2	2.0	2.1
コレステロール CHOL	203	186	183
グリコアルブミン GA	12.3	12.2	12.9

詳細を開くと、各検査項目の説明が表示されます。



検査結果画面の一部



そのほかにも、献血の事前予約や、献血するたびにポイントが貯まり、記念品交換等、多くのメリットがあります。是非この機会にラブラッドへの登録をお願いします。



ラブラッドへの新規登録はこちらから。



広報誌「ふれあい」に関するアンケートへの回答にご協力をお願いします。

- ①お名前②ご住所③ご年齢④広報誌ふれあいを入手した場所⑤今号のご感想 (関心のあった記事、今後取り上げてほしい内容など) ⑥5月放送開始の赤十字のCMについてお聞かせください。

アンケートに回答いただきました方の中から5名様にJRC100周年記念グッズをプレゼントします。

応募方法

- web: 右記QRコードから
- メール: somu@kochi.jrc.or.jp
- 郵送: はがき等にて表紙の住所あて送付



締切

2022年 7月31日(日)

前号プレゼントクイズ(第55号)の答え ③ラブラッド



缶バッジ (直径3cm)、シール (直径4cm) クリアファイル

※お寄せいただいた個人情報は、個人情報に関する法令を遵守のうえ、厳正に管理します。なお、日本赤十字社からの各種ご案内を送付する等の目的で使用させていただきます。
・個人情報の取扱いの詳細はこちら <http://www.jrc.or.jp/privacy/>